

書類	支援プログラム（草案）							特記事項
----	-------------	--	--	--	--	--	--	------

	学年（担当教員）			特別な支援	日付	2026 年	6 月	1 日
--	----------	--	--	-------	----	--------	-----	-----

個別指導計画書等関係書類の整備について

- (ア) 支援を必要とする児童生徒一人一人の教育ニーズを正確に把握し、適切な指導及び必要な支援を行うため、個別の指導計画を作成すること。
- (イ) 作成した個別の指導計画については、保護者の理解と協力を得られるようにすること。
- (ウ) 個別の指導計画の実施状況の評価、見直しを行うこと。
- (エ) 個別の指導計画等の書類は、適切に管理すること。

	9 時 00 分から 16 時 00 分まで		文部科学省担当の者	あり	なし (なし)
--	------------------------	--	-----------	----	------------

参加者名	観察・記録事項（内容・様子）	指導 内容	コミュニケーション ・ 社会性	認知・ 行動	緊急 連絡	担任・担当教諭	保護者・支援者 連絡先
	目標：・日常生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けること。 ・自ら課題を見付け、主体的に取り組む姿勢を育むこと。 ・自己肯定感を高め、自己理解を深めること。 支援の内容： ・個に応じた支援を継続的に行う。 ・保護者と連携を図りながら支援を進める。	個別 対応	・コミュニケーション能力の向上を目指した指導を行う。 ・場に応じた適切な言動ができるよう支援する。 ・グループ活動を通じて協調性を養う。	・認知面の課題に対する支援を行う。 ・行動面の改善に向けた指導を行う。		担当 教諭 印	
管理職 教務主任	・支援の方向性を確認し、指導計画を見直す。 ・アセスメントの実施と結果の分析を行う。 ・校内支援体制の整備と充実を図る。 ・個別の教育支援計画の作成及び活用を促進する。 ・支援の経過記録を確認し、必要に応じてフォロー。 ・保護者へのスムーズな情報提供のための仕組みを整える。 ・支援員等の活用方法について検討する。	連携 確認	・連携機関との情報共有を行う。 ・専門家チームとの連携を推進する。			管理職 印	書類：・個別の指導計画書 ・個別の教育支援計画書 ・支援の経過記録簿 ・保護者との面談記録 ・関係機関との連携記録 ・合理的配慮に関する書類